

●松浦敏信 議員●

防災に関連して

問 要望として、正相21番地と笠116番地1の間の町道沿道西側が夜は暗闇に近い状態であり、治安維持の上で一考をお願いします。また、昨年の台風時に正相区内の西側の西方寺池（正相293番地1）護岸災害と大垣内千刈池（正相528番地）護岸災害工事の対策と進捗状況についてお伺いし、住民の立場に立って人にやさしい、人がやさしい元気な町づくりを望みます。

平岡町長

要望の区間の道路の上には、2本ある電柱のうち1本に防犯灯が設置されています。防犯灯は、従来から、地元の要望を受け、現場確認をさせていただき、必要性に応じて、緊急性の高いものから、順次整備させていただいているところであります。今後、関係大字と調整します。

次に、昨年の8月台風時による正相区内の西方寺池護岸災害との質問ですが、この件は2年半ほど前に正相区長から申し出があり、現地確認をしております。現場は、個人宅地で駐車場となっている敷地部分の擁壁が池側に倒れかかっているよう

な状況です。これは、個人が造成された擁壁であり、登記上では駐車場敷地と池の間に個人所有地が2筆あり、町で施工は難しいとの回答をしております。ただ危険な状態となっておりますので、県関係機関と協議を進めていきたい。また、昨年の8月、大垣内千刈池隣接地の正相区住人の擁壁が崩れた件につきまして、池の所有が大垣内共有地であり、復旧のための方法を検討していた結果、町の農地振興事業による分担金条例に基づき耕地災害復旧事業を適用し、池所有者である大垣内区と協議を行い受益者負担の確認を得ましたので、護岸復旧工事として、3月8日に入札を行い工事を進めています。



●山田光香 議員●

水道基本料金は、高齢者ひとり暮らし世帯の負担は重い

問 2月分の水道基本料金調定額で使用料が0.3m³（一滴も使わない）の水栓が620件ある。その内口径13mmと20mmで11.5万円であり、1年間で1,384万円にもなる。また、基本料金で10.3m³まで使わない水栓が2,076件、平均7.3m³使つて残り3.3m³は使わない世帯があるということ、平均水量1.3m³を2000円で計算すると1年間で約1,495万円になり、ふたつの合計約2,879万円も水道料金を町民から取っていることになる。それは基本料金水量を10.3m³に設定しているからであり7.3m³位に下げるべきだ。高齢者ひとり暮らし450人もいる。平均7.3m³しか使わない方々にも優しい施策をとって欲しいと考えるがどうか。

平岡町長

原則基本料金制でありませんが、使用水量が少ない加入者の実態の把握を進め、適正な水道料金を目指し、まとまり次第協議をしたい。

第一号被保険者（65歳以上）の介護保険料を細分化すべき

問 現状の6段階の設定は、年金201万円クラスと、現役で頑張つ

ている人達（500万円以上）と同じ保険料である。課税の負担公平の原則から見ても著しく損なわれている。所得の低い人に負担が重くなっている。全国平均4,160円よりも高い4,200円を町は徴収するが細分化すれば高い料金を低く抑えることができる。それを提案する。

平岡町長

介護保険事業計画等策定委員会にて介護保険の円滑な運営全般にわたって議論し、23年度中に現状を見直して細分化を含め検討したい。

時代に即した「人間ドック受診」のレベルアップを

問

人間ドックを受診されているが、ライフスタイルの変化で健康度が悪化している。要因は、生活習慣の乱れ、地域や職場、家庭などの生活環境の変化によるストレス。適応できない人に2つのタイプがあり、内向的性格の人はうつ病へと発展。外交的性格はメタボリックシンドロームを引き起こし、生活習慣病に発展する。今、ストレスの検知と見つかった後の問診を中心としたフォローアップする方向がある。町も専門的なストレスチェックを取り入れた問診票でレベルアップを望む。

平岡町長

人間ドックを進めている。元気なまちづくりをするために検討したい。